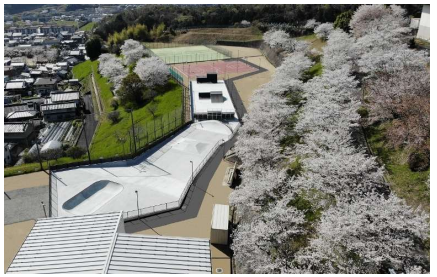
令和7年度
デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生拠点整備タイプ）の重要業績評価指標（KPI）について





事業名	FSS35スポーツパーク整備事業
事業期間	令和4年4月1日から令和5年3月31日まで　（整備期間） 令和5年4月1日から令和10年3月31日まで（効果検証期間）

重要業績評価指標（KPI）

指標	事業開始前	1年目（令和4年度増加分）		2年目（令和5年度増加分）		3年目（令和6年度増加分）		4年目（令和7年度増加分）		5年目（令和8年度増加分）	
		目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
指標① FSS35スポーツパークの関係人口数（町外の利用者数）	0人	0人	0人	2,592人	1,854人	864人	509人	990人	▲252人	546人	
指標② エリア内の高齢者住宅における運動実施率	0%	0%	0%	40%	0%	2%	0%	2%	0%	2%	
指標③ FSS35スポーツパークの総利用者数	0人	0人	0人	9,360人	3,125人	2,640人	6,642人	2,880人	2,428人	1,680人	

重要業績評価指標（KPI）から見る本事業の評価

総利用者数については、目標値をやや下回る数値であるものの、年間12,195人が利用されており増加傾向です。
町外利用者が減少した理由としては、県内にBMX・スケートボードができる施設が複数あり（奈良市・天理市・大和郡山市・御所市・田原本町・川西町）、利用者が分散していることが要因と考えられます。

今後の方針

令和８年度より屋内練習場において空調機が利用できるようになり、天候・気温に左右されずスポーツに親しめる環境が整備されたことから、新たな利用者が得られるものと考えます。
今後も継続してリピーターとなってもらえるよう環境整備するとともに、SNSの活用による広報に努めます。

令和7年度
デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生拠点整備タイプ）の重要業績評価指標（KPI）について

事業名	木育推進型インクルーシブ拠点計画
事業期間	令和7年３月20日から令和10年3月31日まで

重要業績評価指標（KPI）

指標	事業開始前	1年目（令和5年度増加分）		2年目（令和6年度増加分）		3年目（令和7年度増加分）		4年目（令和8年度増加分）		5年目（令和9年度増加分）	
		目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
指標① 交流人口（町外からの来館者）	0人	0 人	0	25,000人	4,054	55,000人	92,075	10,000人		10,000人	
指標② 木育型インクルーシブ拠点への入館者数（町内）	0人	0 人	0	3,000人	168	4,000人	2,102	500人		500人	
指標③ 転入者数	931人	80人	12	120人	-69	30人	24	50人		50人	
指標④ 障がい者雇用数	0人	0人	0	5人	4	2人	10	1人		1人	

重要業績評価指標（KPI）から見る本事業の評価

令和6年度についてはおもちゃ美術館が令和7年3月20日に開館したこともあり、期間が短く目標には到達しませんでしたが、令和7年度は町外からの来館者について目標を大幅に上回ることができました。開館前からInstagram等SNSやチラシの配布、テレビ放送などおもちゃ美術館について周知したことで来館者数の増加につながったと思われます。
また、障がい者雇用についても順調に推移しており、誰ひとり取り残さない社会の実現に向かい、働く場所や、やりがいを持てる居場所の創出を行っています。
※障がい者雇用については社会福祉法人檸檬会がレイモンドマネジメントとして雇用等を行っています。

今後の方針

今後もGW、夏休みなど集客が見込める時期にイベントを行い、様々な体験を通して木育について学んでいただくよう努めます。
様々な体験を通してまた来たい、他の人に紹介したい場所になれば多くの方が楽しめる観光資源となります。
また引き続き、SNS、チラシ等でイベントの周知を行い、多くの方に知ってもらうことで来館者数の増加につなげます。